

革新的

キックオフシンポジウム

意味創出研究会

2021年度より、立命館大学デザイン科学研究センターでは、人文社会科学が持つ価値探索能力に注目し、価値を探索するための方法論とともに、将来の社会のありたい・あるべき姿を議論します。

そして、自然科学・工学が持つ最先端のソリューションを用いて、実際に新たな意味を持った製品・サービスを参加者の皆さんとともに創出する研究会を開催いたします。

本研究会は、人文社会学を含む大学の知と企業、行政、そして地域との新たな連携により、イノベーションの創出を目指します。

第1回目の研究会は、キックオフシンポジウムとして、文理融合によるイノベーションを提唱・実践する延岡先生と上平先生をお招きし、これからの文理融合による産官地学連携の意義を議論します。

日時

2021年4月16日(金)
15:00-18:00

開催方法

立命館大学
大阪いばらきキャンパス (OIC)
および
Zoom Webinar

プログラム

15:00-15:05	開催挨拶	徳田 昭雄氏 立命館大学副学長
15:05-15:15	研究会趣旨説明	後藤 智氏 立命館大学デザイン科学研究センター長
15:15-16:00	特別講演①	延岡健太郎氏 大阪大学経済学研究科・教授 「アート思考のものづくり」
16:00-16:45	特別講演②	上平 崇仁氏 専修大学ネットワーク情報学部・教授 「デザイン人類学」
17:00-18:00	パネルディスカッション	「人文社会科学の知はいかにイノベーションに貢献するか」 パネリスト 延岡健太郎氏 上平 崇仁氏 モデレーター 後藤 智氏



延岡健太郎氏



上平 崇仁氏

参加
無料

下記URLよりお申込みください。
<https://forms.gle/vNZC82PYFkfWXPwu8>



主催 立命館大学 デザイン科学研究センター

共催 IEEE Technology and Engineering Management Society Japan

お問合せ先 革新的意味創出研究会事務局 oicro@st.ritsumeai.ac.jp 072-665-2570

Ritsumeikan University, Research Center for

Design Science